令和7年10月14日

所属部課		長	課	長	課長補佐	担	当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課内 萩ふるさとまつり「のど自慢大会」事務局	岸田	尚之	岡村	卓司	平田・敏郎	沖田	安優	(0838) 25-3590

件 名

## 令和7年度 萩ふるさとまつり「のど自慢大会」開催について

「のど自慢大会」は、萩ふるさとまつりの恒例行事として開催しており、今回で19回目を迎えます。今年も、多くの皆さんにご参加いただき開催しますので、下記のとおりお知らせします。

記

- 1 開催日時 令和7年11月8日(土)午後1時~5時 【予定】ジュニアの部 午後1時~2時 一般の部 午後2時10分ごろ~5時 ※進捗状況によって予定時刻が前後する場合がございます。
- 2 会 場 萩市民館 大ホール (入場無料)
- 3 出演者 ジュニアの部 5組(6人)、一般の部 29組(30人)
- 4 審 査 員 【ジュニアの部、一般の部】 池田廣司(萩市教育長) 杉ひろ子(市民団体「萩発愛のメッセージ」代表) 草野隆司(歌う樹木医)
- 5 ゲスト 【ジュニアの部】 秋山 由宇 (ジュニアの部昨年度優勝者) 【一 般 の 部】 バレンタインレコード 黒木 友一

令和7年10月14日

所属部課	部長	課長	課長補佐	連絡先	
萩市総務部防災危機管理課	田村 佳代子	小野 彰彦	田島 孝行	0838-25-3808	

件 名

県内初!「みんなの防災倉庫」の設置について

このたび、株式会社コープ葬祭が、地域貢献事業の一環として、県内初となる「みんなの防災倉庫」を萩市唐樋町に設置しました。

併せて、設置者の株式会社コープ葬祭及び一般社団法人みんなの防災倉庫普及協会が、 市長を訪問し、防災倉庫の普及啓発について説明を行いますので、お知らせします。

#### ■市長訪問日程について

**1 日** 時:令和7年10月16日(木)午後3時30分~午後4時

2 場 所:市長応接室

3 訪問者:株式会社コープ葬祭 代表取締役 藤原 由佳

一般社団法人みんなの防災倉庫普及協会 代表理事 益本 秀則 他2名

#### ■「みんなの防災倉庫」の設置について

1 設置者:株式会社コープ葬祭

2 設置場所: 萩市唐樋町 78 番地

**3 設置年月**: 令和7年3月

4 備蓄品:ブルーシート、玉紐、簡易トイレ、救助工具セット、飲料袋

5 問合せ先:一般社団法人みんなの防災倉庫普及協会(広島市中区橋本町9-7)

○「みんなの防災倉庫」とは 地域にあるちょっとした空間(約1.3 ㎡)を活用して防災 倉庫を設置し、災害時、だれでも必要な時に、無料で簡単に防災用品を取り出して、使う ことができるもので、地域主導型の防災備蓄システムです。

また、この防災倉庫は、サポーター企業からの費用拠出にて運営するため、設置・運用・利用負担はありません。

○「みんなの防災倉庫」普及事業とは 地域のお役に立ちたい熱意ある「サポーター企業」 と「みんなの防災倉庫」を活用して災害に備えたい「リクエスター(町内会等)」を、一般 社団法人みんなの防災倉庫普及協会がマッチングして、「みんなの防災倉庫」の設置を推進 するものです。

**○使用方法について** 使用には、事前に「みんなの防災倉庫」公式LINE登録が必要です。原則、自治体が発令する警戒レベル 5 相当の災害時に使用可能となりますが、緊急時は自己判断で使用可能です。





令和7年10月15日

所属部課	所 長	総括	担当	連絡先
萩市須佐総合事務所 市民生活部門	中村 正弘	豊田 謙次郎	井村 恵幸 村木 良治	08387-6-2211

件 名 2025 **須佐地域ふるさとまつりの開催について** テーマ「みんなで広げよう交流の輪、つなごう未来へ」

須佐地域では、地域間のふれあい・交流を促進し、地域の活性化を図るため、隔年で「須佐地域ふるさとまつり」を開催しています。

開催年である今年は「みんなで広げよう交流の輪、つなごう未来へ」をテーマに下記のとおり開催 しますので、お知らせします。

- 1. 日 時 令和7年11月3日(月・祝)午前9時15分~午後3時00分
- 2. 場 所 萩市須佐総合事務所 北側駐車場ほか

#### 3. 行事内容

須佐総合事務所周辺では、農林水産物等の即売や飲食コーナー、まちの保健室などを開設し、まつりを盛り上げます。

ステージでは、地元須佐出身であり、テレビアニメ「ワンピース」の主題歌でおなじみの**「きただにひろしさん」によるアニソンライブ**のほか、萩光塩学院ダンス部によるダンスパフォーマンス、須佐の園児、児童、生徒によるステージ発表、地域住民による「神楽」の披露などが行われます。

まつりの最後を飾る「**もちまき」**は、約 20,000 個(1袋2個入り10,000袋) という大量のもちが 宙を舞います。

また、須佐文化センターでは同時に「第41回須佐美術展」(11/1~11/5)を開催します。

#### Oステージスケジュール

- 9:15~ 9:30 オープニングセレモニー
- 9:30~ 9:45 あいさつ標語、人権教育啓発作品 優秀作品表彰式
- 9:50~10:00 須佐保育園「げんき太鼓」
- 10:05~10:25 育英小学校「子ども田植えばやし」
- 10:30~11:00 育英小学校「子ども神楽」
- 11:05~11:20 須佐中学校「よさこい」
- 11:25~12:10 のど自慢大会
- 12:15~12:35 萩光塩学院ダンス部パフォーマンス
- 12:40~13:10 きただにひろしアニソンライブ
- -13:15~13:55 長州神楽田原保存会「神楽(恵美須)」
- 14:00~14:25 お楽しみ抽選会
- 14:30~15:00 もちまき
- 4. 主 催 須佐地域ふるさとまつり実行委員会

(事務局:萩市須佐総合事務所市民生活部門内)



令和7年10月15日

所属部課	部	長	課	長	班長•担当	連絡先
萩市総合政策部 おいでませ、豊かな暮らし応援課	肌野	次雄	上田	知由	堀 理恵子	(0838) 25-3360

件 名

「はぎポルト - 暮らしの案内所 - 」における移住 1,000 人到達にかかる 記念品の贈呈について(お知らせ)

平成18年に、「定住総合相談窓口」(現在の「はぎポルト - 暮らしの案内所 - 」)を開設し、空き家情報バンクをはじめとした移住促進や支援に取り組んでいます。

このたび「はぎポルト - 暮らしの案内所 - 」を通じた移住者数が累計 1,000 人となりました。 つきましては、1,000 人目の移住者となる方に、市から記念品を贈呈しますのでお知らせいたします。

記

- 1 行 事 名 「はぎポルト 暮らしの案内所 」における移住 1,000 人到達にかかる 記念品の贈呈
- 2 開催日時 令和7年10月22日(水)午前11時
- 3 開催場所 はぎポルト 暮らしの案内所 (萩・明倫学舎4号館)
- 4 出席者 移住者: 大城 未紘(おおき みお) 女性 27歳

前住所地 長崎県長崎市

萩 市:副市長 柴田一郎

#### 【移住までの経緯】

- 令和7年3月 「萩・ひとに出会う旅」(1泊2日)に京都市在住のパートナーと共に参加。
  - ※「萩・ひとに出会う旅」は、平成29年度から、既存の観光コンテンツとは一味違う「ヒト」「コト」「モノ」に出会う「ご縁の旅」として、体験や交流を通じて地域の人と関わり、新しい価値観に触れ、自分らしく生きるヒントを見つけるキッカケにしていただくことを目的に毎年開催。
- 令和7年9月 萩市内に移住・就業。京都市在住のパートナーも11月に萩へ移住予定。

令和7年10月15日

所属部課	部長	課長	課長補佐・担当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	谷野 芳之	村田直之	0838-25-3102

#### 件 名

#### 姉妹都市・蔚山広域市より青少年国際交流代表団が表敬訪問します

蔚山広域市と萩市は 1968 年(昭和 43 年) 10 月 29 日に姉妹都市を締結しました。これは日韓両国間で初めての姉妹都市締結であり、3 年後の 2028 年には 60 周年を迎えます。

この間、両市は文化、教育、スポーツなど、様々な交流をすすめてきましたが、この度、 蔚山広域市による公募で集まった12名の青少年が、萩市内の大学・高校の学生との交流 を目的に萩市を訪れますので、お知らせします。

つきましては、下記のとおり表敬訪問を受け入れますので、取材方よろしくお願いいたします。

記

#### <2025 年蔚山広域市青少年国際交流代表団表敬訪問>

- (**日時**) 令和 7 年 10 月 21 日 (火) 午前 9 時 3 0 分~ ※ 3 0 分程度
- (場所) 萩市役所2階全員協議会室
- (訪問者) 蔚山地域に在住、在学中の16歳以上~24歳以下の青少年12名、引率者2名
- (概要) 副市長挨拶、萩地区日韓親善協会長挨拶、代表団代表挨拶、青少年代表挨拶 など

#### (代表団のその他の行程について)

- 10月19日(日)市内視察
- 10月20日(月) 9:30~15:30 至誠館大学との交流(茶道・けん玉体験、韓国伝統の遊びなど)
- 10月21日(火)11:30~12:15 萩高校との交流(萩焼の探究に関する発表、韓国伝統の遊びなど)
- \*萩高等学校との交流後、萩発

#### <姉妹都市提携の経緯について>

蔚山広域市と萩市の間の距離が日韓両国間で最も近く、都市提携することによって、海を通じた 将来の発展に寄与するため、萩市から姉妹都市提携を申し入れました。

#### <蔚山広域市の概要>

人口:約109.5万人 面積:1,062 km 主な産業:自動車産業、造船・海洋産業、石油化学産業など



令和7年10月15日

所属部課	部長	課長	主幹	係長	担当	連絡先
萩市商工観光部 まちじゅう博物館 推進課	藤原 章雄	大槻 洋二	金田 農	長岡 夕美	吉村 星奈	0838-25- 3290

件 名

「萩まちじゅう博覧会」オープニング・プログラム 出席者の変更について

10月9日付で「『萩まちじゅう博覧会』オープニング・プログラムの開催について」の記者発表を行いましたが、出席者が副市長から市長に変更となりましたのでお知らせいたします。

## 「萩まちじゅう博覧会」オープニング・プログラム

#### ■日時

10月17日(金)午前11時30分~正午(約30分間)

※終了後に参加者が熊谷美術館特別展を観覧

#### ■場所

熊谷美術館 国指定重要文化財熊谷家住宅(住所:萩市今魚店町47)

- ※ 駐車場は、熊谷美術館前駐車場をご利用ください。(別添地図参照)
- ※ 当日は、副市長ほか、参加される団体・事業者のみなさんも参加します。
- ※ 最後に参加者全員で写真を撮影して SNS 等にアップします。

#### ■内容

- ①主催者挨拶(萩市長 田中文夫)
- ②今回の博覧会のみどころ解説
- ③熊谷美術館が提供するプログラムの説明(当主 11 代熊谷五右衛門より)
  (No.26 橙 と星の香り、No.33 「三和土」と「五右衛門コーヒー」を味わう)
- ④参加者全員で記念撮影、その場で SNS 発信
  - ※セレモニー終了後、希望される参加者には、熊谷美術館特別展「やがて記録になるもの」 を観覧していただきます。
- ■参加者 萩市長ほか約20人

## ※「萩まちじゅう博覧会」について

- ■期間 10月17日(金)~11月30日(日)
- ■場所 市内各所(40件のプログラム)



公式 HF

# 学校(幼稚園)情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校(幼稚園)へ!ホットな情報を紹介します。

発信 令和7年10月16日

学校 (園) 名		萩市立川上小学校									
校長 (園長) 名		橋本 展宏	担当	4者	教頭 吉田 聡						
所在地		萩市川	上44	1621	番地12						
連絡先等	TEL	0838-54-2006		FAX	0838-54-2868						
連絡先等	ł				<mark>•延期、場所の変更等をお知らせします。</mark> gi.lg.jp/hagikawakami						

件	名	木育教室
内	容	☆園田木型製作所の方を講師としてお招きして、全校児童で木のスプーン作 りに挑戦します。
日	時	令和7年11月5日(水) 10:40~12:15
場	所	川上小学校
参加	旧者	川上小児童全校児童、川上小教職員
	か他	<ul><li>※日時・内容等の変更があることがありますので、学校ウェブサイトをご確認ください。</li><li>※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。</li></ul>

# 学校(幼稚園)情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校(幼稚園)へ!ホットな情報を紹介します。

#### 発信 令和7年10月16日

学校 (園) 名		萩市立椿東小学校							
校長(園長)名		山本 豊三	担当	者	原田 圭介				
所在地		萩市大	字椿東	[27	10—1				
	TEL	0838 (25) 2135		FAX	0838 (25) 3838				
連絡先等	ŀ	学校ウェブサイトURL ※開催の中止や延期、場所の変更等をお知らせします。 https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/chinto							

件	名	社会科「残したいもの 伝えたいもの」 ~萩焼について~
内	容	子どもたちは、地域の伝統文化のひとつである「萩焼づくり」の特色や魅力について学びます。当日は、萩焼づくりの専門家を講師として招き、萩焼についてのお話を聞いたり、実際に萩焼づくりを体験したりする予定です。また、当日は保護者の方や学校運営協議会委員も参観していただき、子どもだけでなく、「大人の学び場」として萩焼について大人も学ぶことのできる機会にしたいと考えています。
日	時	令和7年11月4日(火) 1組・・・・1・2校時( 8:35~10:10) 2組・・・・3・4校時(10:30~12:05)
場	所	萩市立椿東小学校 4年1組、4年2組 総合教室②
参加	旧者	4年生児童58名 教職員3名 保護者等10名(予定)
	<b>り他</b> 事項)	○ 保護者や学校支援団体(学校運営協議会委員など)にも案内しますので、 当日は何名か参加される予定です。

令和7年10月17日

所属部課	会 長	副会長	事務局	連絡先
阿武川ダム完成				
50 周年記念事業	金子 栄一	大田 忠男	藤井 從寛	
実行委員会				0838-54-2121
所属部課	所 長	総括	担当	(萩市川上総合事務所)
萩市川上総合事	村田卓二	恩村 勲	藤井 從寛	
務所	1114 +	VENT 3 XIII	深川 促光	

件 名

#### 阿武川ダム完成50周年記念事業について

阿武川は、北浦最大の河川であり流域に対して多くの恵みをもたらした反面、幾度かの氾濫により悲惨な思い出も残しています。昭和50年の阿武川ダムの完成により、こうした甚大な被害をもたらした洪水や深刻な水不足の解消につながっていますが、これに伴い、川上地域で6集落(高瀬・藤蔵・大藤・一の谷・出合・木津原)、福栄地域で3集落(清宗・仮館・佐々連)の9集落204戸が移転を余儀なくされました。

ダムの下流域で暮らす人々は、このような多くの方々の協力のもと現在の安心な暮らしが営まれるようになったものであり、阿武川ダム完成50周年を機にこのことを忘れることなく後世に永く継承していくことを目的に記念事業を開催します。

- 1. 実施主体 阿武川ダム完成50周年記念事業実行委員会(会長:金子 栄一)
- 2. 事業内容 ①記念冊子「ふるさとの記憶」制作

この冊子は、地域住民の皆さんの協力により、かつての「ふるさと」を記憶による絵地図(水没地区を含む川上地域集落)制作のほか、地名の由来、民話、歴史、 在りし日の写真を盛り込んだ構成となっている。

#### ②記念動画「阿武川ダムに寄せて ―水の記憶世代を越えて―」制作

阿武川ダムができる前の暮らし、ダム建設から現在、そして未来へつながるメッセージを込めた構成としている。(10/26 開催 ふるさと里帰り懇談会時に視聴) ※萩市公式ホームページにて期間限定公開予定(令和7年10月27日~1ヶ月程度) 【https://x.gd/E10nr】



⟨□視聴はコチラから

#### ③阿武川歴史民俗資料館特別展

阿武川ダム建設・阿武川歴史民俗資料館開館 50 周年記念展示 展示名 「ふるさとの承継〜阿武川流域の暮らし〜」 会 期 令和7年10月4日(土)~11月30日(日) 入館料 大人100円 小人(小・中学生)50円

内 容 サケ漁や鮎漁などの特色ある阿武川の漁撈(ぎょろう)用具をはじめ、豊かな山林資源を活かした山樵(さんしょう)用具や木炭の生産用具、県下でも有数の生産量を誇った養蚕業にまつわる用具など、 多数の民俗資料から水没地域を中心とする川上・福栄地域で営まれてきたかつての暮らしをご紹介します。

※関連事業 福栄総合事務所ロビーにおいて、福栄地域の水没地区古写真、 古民具、ダム湖模型の展示。 展示期間 令和7年10月4日(土)~11月30日(日)

#### ④ダム建設で移転された方の「ふるさと里帰り懇談会」開催

日 時 令和7年10月26日(日)受付時間9:15~9:45

ところ 川上公民館

参加予定 水没地区出身者88名 来賓(副市長ほか 9名)

#### 内容及び予定時間

9:15 川上公民館集合・受付

10:00 阿武川ダム湖、阿武川歴史民俗資料館見学

11:15 全員による記念撮影(公民館玄関前)

11:30 式典行事

・あいさつ等

・萩博物館学芸員による講話 演題「阿武川歴史民俗資料館の民俗資料」

・阿武川ダム完成 50 周年記念制作動画上映 「阿武川に寄せて - 水の記憶世代を越えて-」

12:30 懇談会(会食)

アトラクション

小学校全児童による「カラーガード」 中学校全生徒による「和太鼓」

14:20 終了・散会(記念品、集合写真配布)



令和7年10月17日

所属部課	部	長	課	長	室	長	担	当	連	絡	先
萩市商工観光部観光課 花と緑の推進室	藤原	章雄	中村	浩二	永安	広司	後藤	優気	0838	-25-3	3644

件 名

#### 秋の七草「ハギ」の花が開花

陶芸の村公園の日本一長い「ハギの花トンネル」が見ごろを迎えました

陶芸の村公園の日本一長い「ハギの花トンネル(200株、50m)」が見ごろを迎えています。 ハギの花は万葉集にもっとも多く詠まれている植物で日本文化と深い関わりがあるほか、ツバキとともに 「萩市の花」となっています。

○見ごろ:10月上旬から咲き始め、11月上旬まで楽しめます。

○場 所:陶芸の村公園(萩市大字椿東1284-4)

10月8日(水)現在

- ミヤギノハギ (宮城野萩)
  - ・分類 マメ科ハギ属
- ・花の色 紅紫色
- ・花言葉 「思案」「柔軟な精神」



マメ知識・・・「おはぎ」と「ぼたもち」

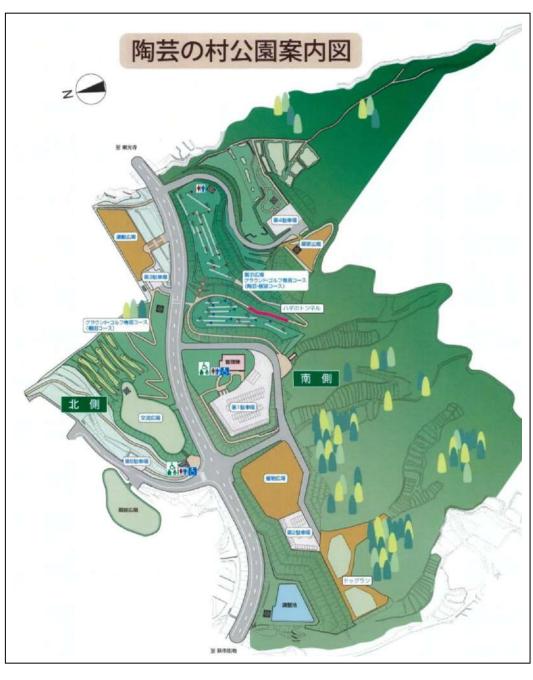
餅を餡で包んだ和菓子である、「おはぎ」と「ぼたもち」。 一般的に、春のお彼岸に食べるのを「ぼたもち」、秋のお彼 岸に食べるのを「おはぎ」と言います。

食べる季節に咲く花が名前の語源になっていて、「ぼたもち (牡丹餅)」は春に咲く牡丹の花にちなんだもの、「おはぎ(御 萩)」は秋に咲く萩の花にちなんだものです。









令和7年10月17日

所属部課	所 長	総括	担当	連絡先
福栄総合事務所	三輪 哲也	原田 裕子	   竹下 諒	0838-52-0121
市民生活部門	二輪 省也	原田 裕丁 	门下标	

件 名 「第43回 福栄ふるさとまつり」の開催について

福栄地域では、本年も11月3日(月・祝)に「福栄ふるさとまつり」を開催しますので、お知らせ します。

今年のテーマは、「花咲く福栄 みんなの笑顔で心にも花を咲かせよう」です。

「花咲く福栄」を葉ボタンで描いた立体花壇と 600 鉢のベルギーマム、道の駅「ハピネスふくえ」の 県道沿い花壇に植えた 250 本のサンパチェンスが見ごろを迎え、まつりを華やかに彩ります。

今年の目玉は、「おしりたんていがやってくる!」です。子どもたちから人気の「おしりたんてい」 との写真撮影会を実施いたします。

その他、各出演団体によるステージイベントや、福栄地域内外からの出店、県内各地から集まるキッチンカーのグルメをお楽しみいただけます。

また、まつりのフィナーレとして、「長萩和牛ステーキ肉」や「福栄産新米 10 kg」が当たる抽選会、 さらに「もちまき」も行われます。

記

- 1 日 時 令和7年11月3日(月・祝) 午前9時30分~午後3時 ※少雨決行、荒天中止
- 2 場 所 道の駅「ハピネスふくえ」周辺(萩市大字福井下 4014-2)
- 3 日程表 9:30~ 開会宣言、オープニングステージ

○10:00~ ステージイベント1

○11:00~ 生涯学習発表会

○12:00~ ステージイベント2

○14:00~ 福引抽選・発表

○14:45~ もちまき

○15:00~ 閉会宣言

※詳細はチラシをご参照ください。

- 4 主 催 福栄ふるさとまつり実行委員会 委員長 山影 直央
- 5 共催 萩市



# おしりたんていがやってくる!

11/3 1回目10:30~2回目13:30~

り 道の駅 ハピネスふくえ

写真撮影会を実施いたします。



※カメラをご持参ください。※諸般の事情により、時間・内容が変更・中止となる場合があります。※キャラクターショーではございません。



©トロル・ポプラ社/おしりたんてい製作委員会



特産品が福引で当たる!

# 長萩和牛ステニキ

福栄産新米) 10kg) 米

etc...

特度品・野菜・ 花卉・新米ほか 販売川

# プログラム

9:30 ◆ 受付開始 ◆ 開会宣言

◆ 食品等販売・体験コーナー開始

◆ オープニングステージ (紫福保育園園児)

10:00 ◆神楽

・上野山芸能保存会

10:30 ◆ おしりたんていが やってくる! (1回目)

11:00 ◆生涯学習発表会

・コールさわらび

・大板山たたら太鼓 ジュニア

・和太鼓教室

12:00 ◆ 大板山たたら太鼓同好会

12:30 ◆ 仙崎70's Brothers

13:00 • DanceStudioLaValse

13:30 ◆ おしりたんていが やってくる! (2回目)

14:00 ◆ 福引抽選・発表

14:45 ◆ もちまき

15:00 ◆ 閉会宣言





## 記者発表資料

令和7年10月17日

所属部課	部 長	萩陶芸家協会事務局 (商工振興課内)							
		課	長	課長	補佐	担	当	連絡先	
萩市商工観光部 商工振興課	藤原	章雄	山本	一也	中村	和也	神崎	紘充	0838-25-3638

萩陶芸家協会設立 30 周年記念美術館展「ヤキモノのチカラ」 **記念講演会の開催について** 

現在、萩陶芸家協会設立 30 周年を記念して、山口県立萩美術館・浦上記念館で開催中の「ヤキモノのチカラ」の関連イベントとして、下記のとおり記念講演会を開催いたしますのでお知らせします。

- ■日 時 令和7年10月25日(土)午後3時~午後4時30分(予定)
- ■会 場 山口県立萩美術館・浦上記念館 講座室 (萩市大字平安古町 586 番地 1)
- ■講 師 外館和子(多摩美術大学教授・工芸評論家)
- ■演 題 「現代陶芸とは何か」
- ■料 金 無料
- ■申し込み 不要
- ■主 催 萩陶芸家協会(会長 萩市長 田中文夫)
- ■問い合わせ 萩陶芸家協会事務局(萩市商工振興課内) 電話 0838-25-3638

※参 考

外舘和子(とだてかずこ)

1964年東京生まれ。茨城県陶芸美術館主任学芸員などを経て、現在、多摩美術大学教授、工芸評論家、工芸史家、日本伝統文化検定協会副会長。

